

東地協発 13 号
2022 年 9 月 13 日

お得意様各位

東京地区生コンクリート協同組合
理事長 斎藤 昇一



拝啓 初秋の候 貴社いよいよご隆盛のこととお慶び申し上げます。また、平素は弊協組運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。 さて、

2022 年 10 月 1 日以降の生コン定価の見直しについて(お願い)

原材料を中心とした諸資材の高騰により生コンクリートの製造及び運搬コスト等は、急激且つ恒常的に上昇しています。

現在、コスト変動を迅速に価格転嫁できる契約方法の導入を目指し、2023 年 4 月開始を目途に出荷ベース方式への見直し検討を進めてはおりますが、多くの旧契約を頂戴しているなか、足元のコスト高を売価に転嫁することが出来ず、組合員各社とも経営基盤を揺るがしかねない状況に陥っております。7 月末の契残量にて試算しますと製造及び運搬コスト等と組合員実手取り額との差異は、100 億円規模となり、これが全て生コン工場の負担となることとなります。

これまで需要家の皆様に旧契約分の価格改定をお願いしたことはございませんが、東京地区における生コン業界としての存続をも影響する事態に各段のご配慮をお願い申し上げます。

なお、本見直しにより 100 億円規模の負担のうち、一部の軽減が図れるものと考えております。他方、組合員工場は今後とも安定納入に努めることは勿論のこと、更に自助努力を進めるとともに弊協同組合としてもかかる難局を乗り切るため様々な施策を検討実施してまいります。

つきましては、生コン定価の見直しを下記のとおり実施させて頂きたく、事情ご賢察のうえ、格別のご理解ご了承を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1, 見直し額 H・J・L 契約番号につき生コン 1 m³あたり 500 円

契約番号	見直し前		見直し後	
	H	J・L	H	J・L
(期間)	2017.12.01 ~2020.03.31	2020.04.01 ~2022.05.31	2017.12.01 ~2020.03.31	2020.04.01 ~2022.05.31
定価	15,100	16,100	15,600	16,600

2, 実施時期 2022 年 10 月 1 日出荷分より

以上